

プロポーザル方式による特定結果書

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1 業務名 | R7・8年度利賀ダム管理棟新築設計業務 |
| 2 所属事務所 | 利賀ダム工事事務所 |
| 3 方式(〇〇型プロポーザル方式) | 公募型プロポーザル方式 |
| 4 技術提案書の提出要請日
または選定通知日 | 令和7年7月4日 |
| 5 公示日 | 令和7年6月11日 |
| 6 特定通知日 | 令和7年9月5日 |

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
(株)エーシーエ設計	○	
(株)唯設計	×	貴社については、評価の着目点のうち、管理技術者及び各主任担当技術者の同種又は類似の業務実績、管理技術者及び各主任担当技術者のCPD取得単位、並びに、技術提案書ヒアリングにおける業務の実施方針において、他社が優位であると判断したため、非特定とした。
佐々木設計(株)	×	貴社については、評価の着目点のうち、専門分野の技術者資格、管理技術者及び各主任担当技術者の業務成績、管理技術者及び各主任担当技術者のCPD取得単位、並びに、技術提案書ヒアリングにおける業務理解度及び取組意欲、業務の実施方針、評価テーマに対する技術提案において、他社が優位であると判断したため、非特定とした。

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。
3 標準プロポーザルの場合は、「5 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する